



だっこらっこくらぶ通信 つうしん

おためし版

C I F A だより

Vol.82 別刷り

だ
っ
こ
ら
っ
こ
は
た
の
し
い
ね



ら
ん
ら
ん
ら
ん
み
ん
な
で
あ
そ
ぼ
う



“だっこらっこくらぶ”とは・・・

『日本語を勉強したいけれど、小さい子供がいるから無理・・・』

そんな外国人ママ、パパのための日本語教室を作りたい！とC I F A ボランティアが企画し、子ども家庭支援センターなどの協力を得て、平成21年9月にスタートしました。

らっこのように 子どもをだっこしたままでも 安心して日本語の勉強ができますよ！
という意味が込められています。

～Today's special～

全員一緒にひとつのことに取り組もう！という時間で、C I F A 独自の活動です。コーディネーターの釜澤さんは、“参加する学習者

(外国)とボランティア(日本)の文化を等しく大切にしたい、と多文化共生の真髄をモットーに掲げていると話してくれました。



⇨池本さん親子と釜澤さん(右)



5月9日。近くの公園でお弁当をたべました。

こどもの日 (端午の節句)



『こどもの日』について、シェアしました。

わが子のすこやかな成長を願って、かしわもちを食べるとは、外国人ママたちにとっては馴染みのないことです。ね。大きな色紙で兜の帽子を作り、皆で頭にかぶって記念撮影をしました。